

小栗宏太 危機の時代のポピュラー文化

Reverberations from Hong Kong: Popular Culture in Time of Crisis
香港残響：危機時代的普及文化

香港残響

東京外国語大学出版会

書評会

『香港残響—

危機の時代のポピュラー文化』

2019年以降の急激な政治変動の中で、偶然に、あるいは不可避免的に生起し、人々の感情を強く喚起したさまざまなポピュラー文化。

その生成の背景を、内的な文脈に基づいて読み解くことで、危機の時代の香港社会が抱えていた課題、決して声高に語られることのない「空白部分」が鮮やかに浮かび上がる。

(<https://wp.tufs.ac.jp/tufspress/books/book87/> より)

■日時：11月28日(木) 6限(17:40～)

■場所：海外事情研究所(研究講義棟427室)

◆評者：澤田ゆかり先生、日下渉先生、
金悠進先生

◆著者リプライ：小栗宏太氏

◆司会：倉田明子

- ・主催：海外事情研究所
- ・お問い合わせ先：倉田研究室
akurata[at]tufs.ac.jp ([at]を@に変えてください)

小栗宏太『香港残響—危機の時代のポピュラー文化』、
東京外国語大学出版会、2024年。